

## 「聞いてください」

260401

教員として、親として、子どもたちが話しかけてくると、ついついわかった気になって話を取り上げてしまったり、自分の考えを伝え始めたりしてしまいがちになりませんか。聞くということを意識することの大切さを感じる詩です。年度のスタートに当たって、意識してみてください。

「葉っぱのフレディ」の作者である レオ・ブスカリア氏(アメリカ・教育学者)の詩です。

### 「聞いてください（『Loving Each Other』より）

私の話を聞いてくださいと頼むと  
あなたは助言をはじめます  
私はそんな事をのぞんではいないのです

私の話を聞いてくださいと頼むと  
あなたはその理由について話し始めます  
申し訳ないと思いつつ 私は不愉快になってしまいます

私の話を聞いてくださいと頼むと  
あなたは何とかして  
私の悩みを解決しなければという気になります  
おかしなことに それは私の気持ちに反するのです

祈ることに慰めを見出す人がいるのは そのためでしょうか  
神は無言だからです  
助言したり調整しようとはしません

神は聴くだけで 悩みの解決は自分に任せてくれます  
だから あなたも どうか黙って  
心静かに私の話を聞いてください

話をしたかったら  
私が話し終わるまで少しだけ待ってください  
そうすれば 私は必ずあなたの話に耳を傾けます